



パソコン初期設定方法・Windows11完全解説【初心者・入門】A

1 初期設定



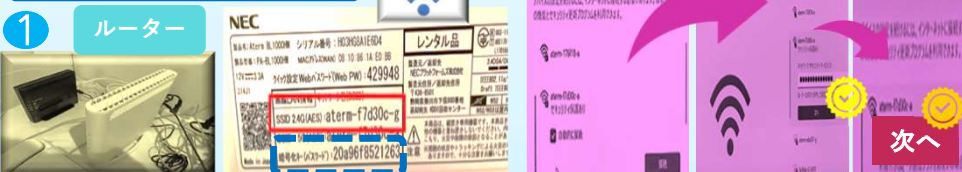
- ①パソコンの電源ボタンを押す。
- ②国または地域はこれでよろしいですか？「日本」を選択→「はい」（パッドの左下を押す）
※「音声案内」=右下の「ボリューム」のマークをクリック→ミュートにする。
- ③「これは正しいキーボードレイアウトまたは入力方式ですか？」→「はい」（パッドの左下を押す）
- ④「2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？」→「スキップ」

Microsoftアカウント



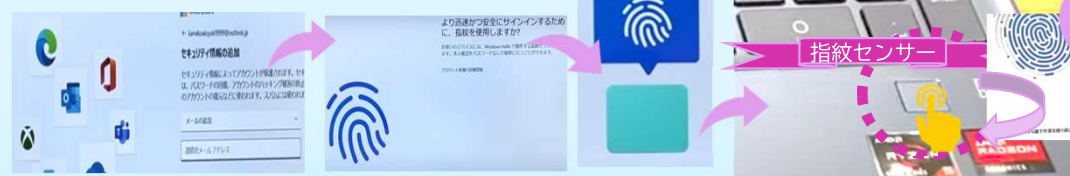
- ①PC、アップデートを確認。待つ。
- ②PCが自動的に再起動。
- ③ライセンス契約をご確認ください。
- ④同意。
- ⑤デバイス（そのPC）に名前をつける。つけたくないときスキップ。
- ⑥Microsoftアカウントを追加→サインインのところに、一度登録したメールアドレス、パスワードを入れる。すると、以前の情報を使い回せる。メールアドレスをいれる。ないとき作成する。『__@outlook.jp』、パスワード。メモ保管。
- ⑦姓名、日本、生年月日

Wi-Fiワイファイの設定



- ①ネットワークに接続しましょう。
- ②自宅のルーターの後ろのSSIDと書かれている電波の名前を選択する。SSIDに2つあるとき2.4G(遠くでも使う)、5G(近くでしか使わない)
- ③『ネットワークセキュリティキーの入力』は、SSIDの近くに書かれているパスワードを入力してください。
- ④次へ。
- ⑤ネットワーク接続済み。
- ⑥次へ

セキュリティ情報の追加



- ①セキュリティ情報の追加。パスワードを忘れた場合などのために、連絡用メールアドレスをいれる。
- ②指紋認証しますか。スキップorはい、セットアップします。
- ③指紋センサーにタッチの画面が出てくる。
- ④指紋センサーに指を当てたり、離したり、繰り返す。
- ⑤別の角度で、と画面に出たら、次へ、また、指を当てたり、離したり、繰り返す。
- 完了。

パソコン初期設定方法・Windows11完全解説【初心者・入門】B



1 今すぐ、ピンをセットする。



①PINを作成します。PIN（ピン＝パソコンを開く時のパスワード）。数字をいれる。英字と記号を含めたいときは、下のチェック欄にチェックする。

2 デバイスのプライバシー設定選択



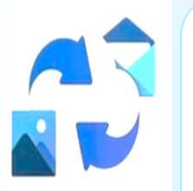
①位置情報。デバイスの検索などで、紛失時のセキュリティの設定なので、普段使うときは、すべて、「いいえ」にして、問題ありません。設定で、あとで変更できる。

3 エクスペリエンスをカスタマイズしましょう。



①特になければ、「スキップ」。設定で、あとで変更できる。

4 ご使用のMicrosoftアカウントとOneDrive



①OneDriveワンドライブ＝パソコンとは別の場所にデータを保管できるサービス。いまは「次へ」。

5 Game Pass



①Game Passは、月額でゲームをする。「今はしない」。

6 登録および保護



①PC購入先HPのとき。次へ

7 更新確認



①更新プログラムを確認しています。

8 Windows11の最新バージョンをお届けします



①次へ。

9 PC再起動



①再起動数分、待つ。PC初期設定おわり。

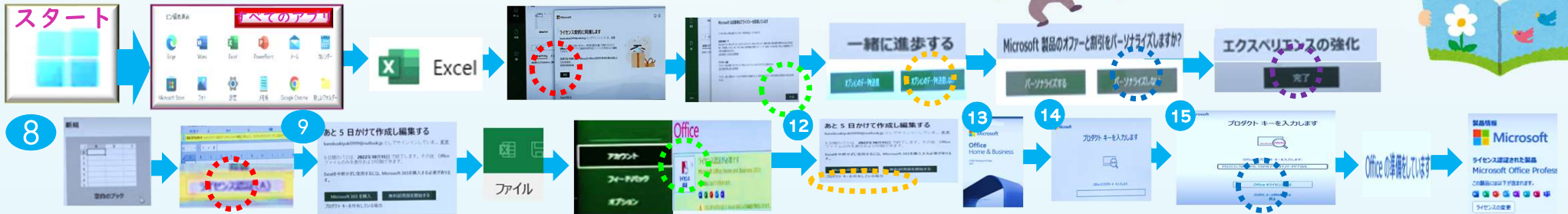
2 Windowsのアップデート



最初にやってほしい項目:Windowsのアップデート（※10分～30分かかる）①スタート②すべてのアプリ（ピンどめないとき一覧の下へスクロール③設定④WindowsUpdate⑤一番上「ダウンロード可能な更新プログラム」⑥「今すぐダウンロード」⑦すべてが「再起動保留中」→⑧「今すぐ再起動する」⑨2回目①②③④。⑩「ダウンロード可能な更新プログラム」が出てたら、「すべてダウンロードしてインストール」をクリックする。

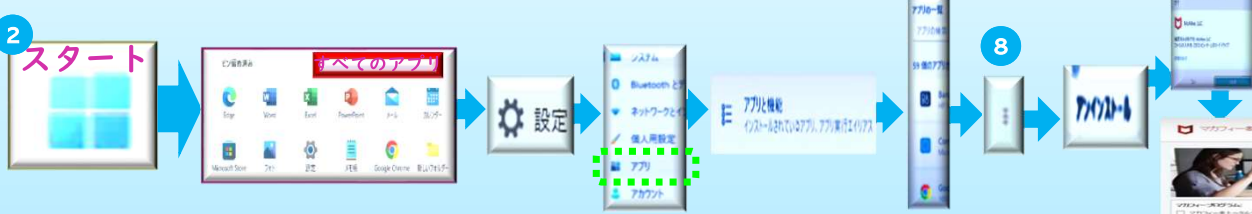
パソコン初期設定方法・Windows11完全解説【初心者・入門】C

3 ExcelやWordのインストール



- ①スタート②すべてのアプリ(ピンどめないとき一覧の下へスクロール)③Excelを起動する④ライセンス契約に同意します→承諾④Microsoftは、お客様のプライバシーを尊重しています→次へ⑤一緒に進歩する→オプションデータを送信しない⑥Microsoft製品のオファーと割引をパーソナライズ(個人の属性や購買履歴、検索履歴などのデータに基づき、顧客一人ひとりに合った商品やサービス、情報を提供する)しますか?→パーソナライズしない⑦エクスペリエンス(エクスペリエンスを使用する場合、Officeは診断サービスのデータを取得、ユーザーコンテンツを分析して候補やお勧めを提供する)の強化→完了⑧空白のブックを選ぶ→まだ、エクセルはライセンス認証されていません→ライセンス認証⑨あと5日間かけて作成し編集する[⑩⑨でわからないときは、左上のファイルを選ぶ⑪アカウントを選ぶ→ライセンス認証をクリックする]⑫プロダクトキーを所有している場合を選ぶ⑬購入したときに絵のようなパッケージがついているとき⑭プロダクトキーを入力します⑮プロダクトキーをすべて入力すると、下に「Officeをライセンス認証」とでてくる→選んで認証する⑯Officeを準備しています⑰ライセンス認証された製品がでる。

4 Windows11のセキュリティソフトの設定



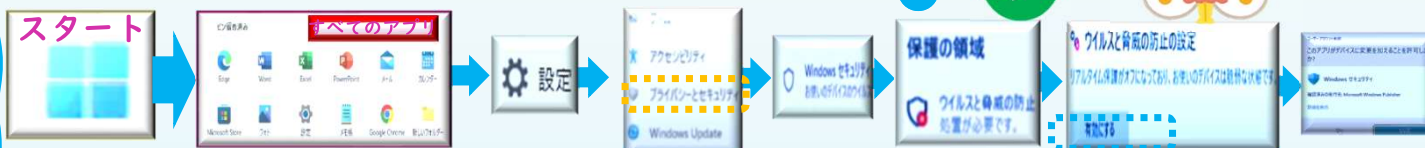
- ①パソコンを購入したときは1ヶ月無料などの体験版の有料セキュリティソフトが入っていることが多い。2つだと、うまく作動しない。②体験版を削除してWindows11のセキュリティソフトにするには、スタート③すべてのアプリ④下へ「設定」⑤アプリ⑥アプリと機能⑦下の方「アプリの一覧」体験版のセキュリティソフトを選ぶ⑧右の方点3つ⑨アンインストール⑩デバイスに変更→はい⑪チェック→primary(当初の)押す→再起動



パソコン初期設定方法・Windows11完全解説【初心者・入門】D

4

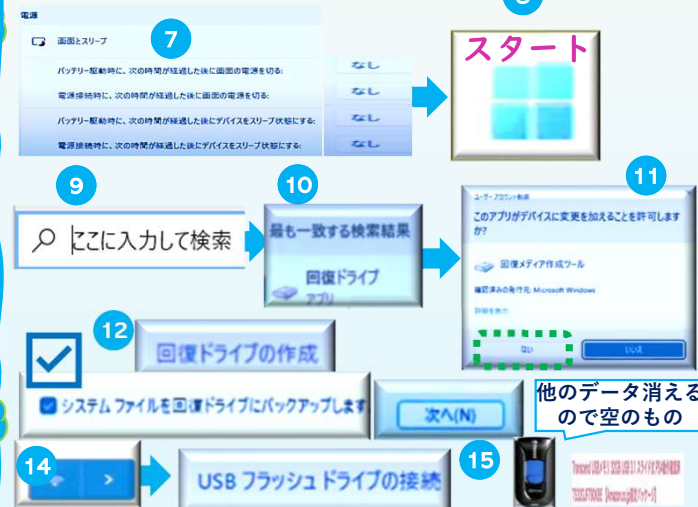
4 Windows11のセキュリティソフトの設定続き



①スタート②すべてのアプリ③下へ「設定」④プライバシーとセキュリティ⑤Windowsセキュリティ⑥ウイルスと脅威の防止⑦ウイルスと脅威の防止の設定→有効にする⑧変更許可するか→はい。ファイアウォールとネットワークの保護は、にする。あとはPCの性能により、黄色でも可。

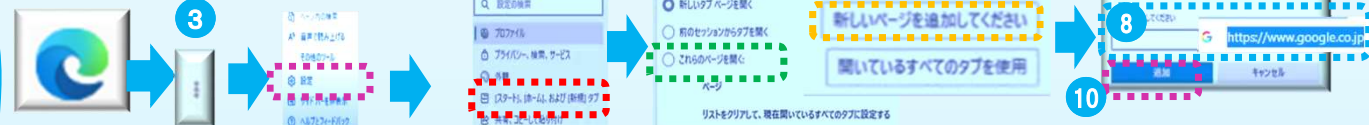


6 回復ドライブの作成 続き



回復ドライブの作成⑧スタート⑨検索⑩回復ドライブをクリック⑪回復メディア作成ツール→このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?⑫回復ドライブの作成、システムファイルを回復ドライブにバックアップします→次へ⑬待つ⑭不具合が出やすいのでWi-FiをOFFにする⑮USBと接続すると進行する、何か出たら×で閉じる→USB場所確認→次へ→作成→待つ。⑯完了したら⑦電源設定⑭Wi-Fi設定をもとに戻す。

5 ブラウザの起動ページの設定



①下のタスクバーのMicrosoft Edge②検索欄で表示したいブラウザを検索③右上④設定⑤スタート、ホーム、新規タブ⑥これらのページを開く⑦新しいページを追加してください。⑧URLを入力してください。⑨上タブから『②のURLを右クリックコピー』〈⑧のところ〉に右クリック貼り付け。⑩追加。⑪いらなくなきクリック⑫編集、削除

6 回復ドライブの作成



回復ドライブ（不具合が起きた場合に、不具合がない状態に戻せるもの）の作成 ①回復ドライブ作成作業中にパソコンの電源が切れないように設定を変更をする。スタート②すべてのアプリ③設定④システム⑤電源とバッテリー⑥画面とスリープ⑦自動的にきれいなよう設定する。なし

3